1 第2回新しい学校づくり吉野川市・阿波市地域協議会における意見整理

- · 日 時 平成19年1月11日(木)
- 場 所 鴨島商業高校 会議室
- ・ 議 題 新しい学校の基本方針について

(1) 両校の統合による新しい教育について

- ・鴨島商業高校は町立の学校として創立され、商業都市である地域の期待に応えてきた。また、阿波農業高校も地域の期待を担い、特色ある取り組みをしている。こうした、地域が大切に作り上げてきた両校の教育を、新しい学校づくりの中でも活かして欲しい。
- ・両校の素晴らしい取り組みを両校一緒になって行えば、夢があって非常に素晴らしい学校になると思う。
- ・統合による両校教育の相乗効果により、魅力ある学校づくりが行われると希望を持っている。
- ・地域の活性化は、人がいないことには考えらない。多くの人が魅力を感じ、地域の 学校にとどまるよう、商業教育、農業教育それぞれの良さを活かした新しい教育を 進めて欲しい。
- ・両校がそれぞれの特色を活かし、統合されれば素晴らしい学校になる。職業教育の レベルが上がり、起業家や各分野のスペシャリストとして生活の糧が得られる教育 を行って欲しい。

(2) 地域連携について

- ・学校ばかりにお願いするのでなく、地域社会が一緒になって、家庭、学校、生徒が 手をつないで、日本の農業や将来を踏まえた教育を再構築していきたい。
- ・両校の取り組みは、地域連携、社会連携ができているので、それを活かしていけば 特色ある学校づくりの方向性が見えてくる。
- ・両校とも教育の特色を活かし、中高連携や出前授業などに積極的に取り組んでおり、 こうした交流を大切にしながら、共に歩んで行きたい。

(3) 食物科について

・高校再編の根本は少子化で、子どもが少なくなると単一で高校を維持できなくなり、 統合することで人数を増やし活性化に繋げるという考え方なのに、片方で統合再編 し人数を増やす流れと、片方で新学科を設置し細分化する流れとはベクトルが違う のではと感じる。

(4) 新高校の基本方針(案)

○学校像

- ①生徒が希望する進路の実現を目指す学校
- ②地域の発展に貢献する人材育成を目指す学校
- ③豊かな人間性や共生の心を培う学校

○育てたい生徒像

- ①自己の目標や夢の実現に向かって、意欲的に取り組む生徒
- ②商業・農業に関する専門知識・技術を身につけ、地域の発展に貢献する生徒
- ③地域を愛し、心豊かに生きる礼儀正しい生徒

○特長的な教育

- ①地域に根ざした両校教育の伝統を継承し、融合・発展させた多様な教育
- ②地域と連携し、地域の活性化に資する実践的な教育
- ③地域の自然や文化と触れ合う体験的な教育や、食の安全・安心の観点からの教育

2 新高校の基本コンセプト<イメージ図>

